

地方銀行フードセレクション2022 〈団体出展一覧〉

【三重県】三十三銀行
 みえ熊野古道商工会（6）
 東員町商工会（1）
 朝明商工会（2）
 熊野商工会議所（2）
 松阪商工会議所（8）
 四日市商工会議所（4）

【三重県】百五銀行
 南伊勢町商工会（3）
 大台町商工会（2）
 桑名商工会議所（2）
 尾鷲商工会議所（2）

【京都府】京都銀行
 京都府北部地域連携都市圏振興社（2）
 京都山城地域振興社（4）

【兵庫県】但馬銀行
 豊岡市商工会（3）
 香美町商工会（2）
 養父市商工会（4）
 淡路市商工会（3）

【静岡県】静岡銀行
 焼津商工会議所（3）

【山梨県】山梨中央銀行
 山梨県商工会連合会（6）
 甲斐市商工会（2）

【福井県】福井銀行
 あおい町商工会（2）
 福井県農林水産部流通販売課（4）

【岐阜県】十六銀行
 美濃加茂商工会議所（2）
 萩原町商工会（6）
 岐阜商工会議所（3）

【岐阜県】大垣共立銀行
 各務原市商工会（1）
 大垣商工会議所（2）

【愛知県】大垣共立銀行
 武豊町商工会（2）
 豊山町商工会（4）

【団体数合計】

	団体数	出展社数
商工会連合会	4	17
商工会	40	126
商工会議所	11	31
その他団体	10	40
合計	65	214

括弧内：出展社数

【佐賀県】佐賀銀行
 佐賀商工会議所（2）
 みやき町商工会（4）
 江北町商工会（2）
 佐賀市南商工会（7）
 白石町商工会（5）
 小城市商工会（2）
 小城商工会議所（2）

【大分県】大分銀行
 佐伯市あまべ商工会（2）
 佐伯市番匠商工会（2）
 由布市商工会（5）
 日田地区商工会（2）

【宮崎県】宮崎銀行
 椎葉村商工会（4）

【鹿児島県】鹿児島銀行
 鹿児島県商工会連合会（2）
 日置市商工会（2）
 屋久島町商工会（2）
 伊佐市商工会（3）
 つながる指宿協議会（6）
 日置市（1）

【熊本県】RBS
 上天草市農林水産物ブランド推進協議会（4）
 熊本県物産振興協会（7）

【鳥取県】鳥取銀行
 山陰水産六社会（6）

【秋田県】北都銀行
 秋田県商工会連合会（3）

【山形県】山形銀行
 寒河江市商工会（5）

【福島県】東邦銀行
 会津美里町商工会（1）
 西郷村商工会（3）

【群馬県】群馬銀行
 みなかみ町商工会（2）
 高崎市内産農産物広報活動実行委員会（2）

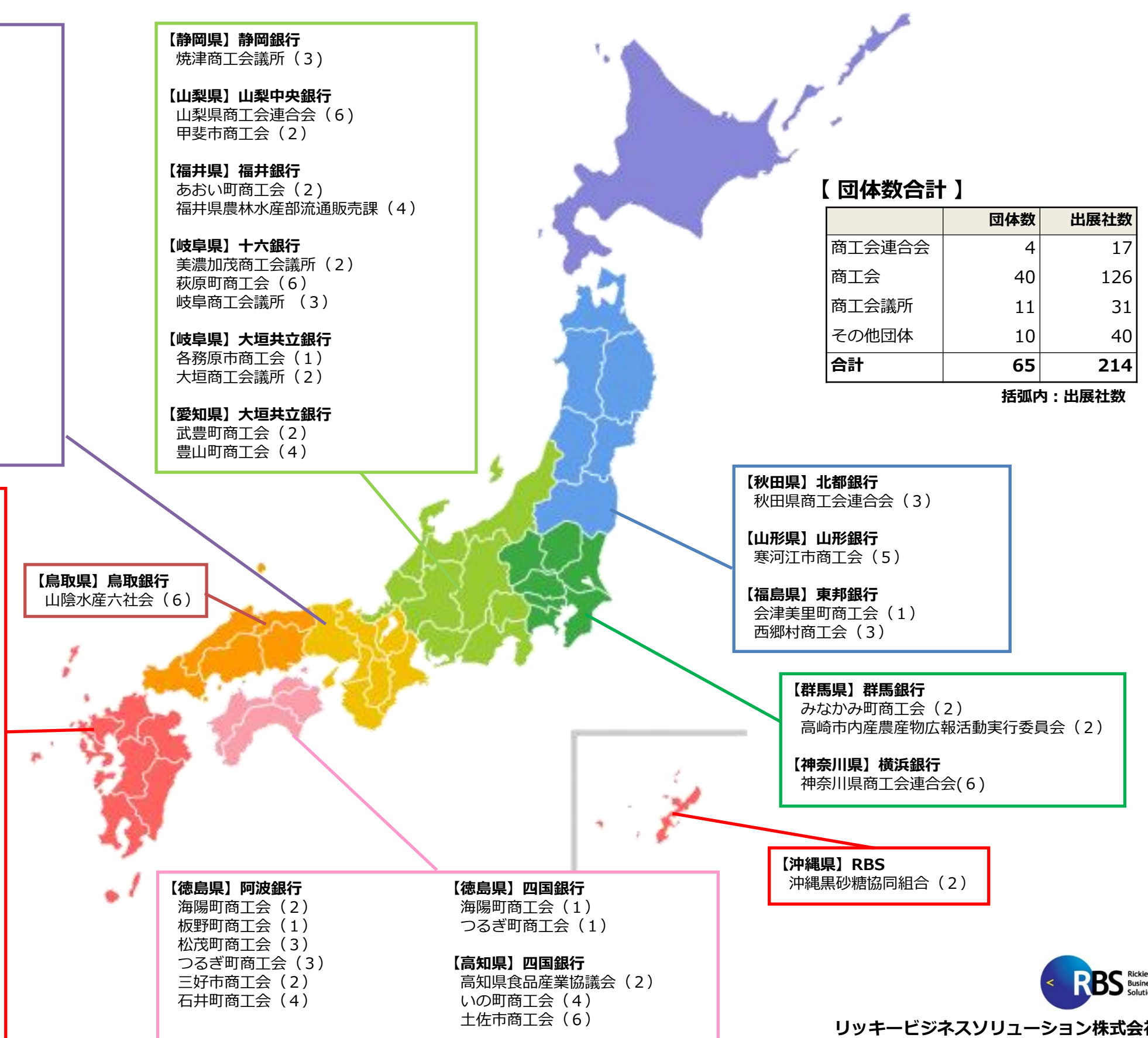
【神奈川県】横浜銀行
 神奈川県商工会連合会（6）

【沖縄県】RBS
 沖縄黒砂糖協同組合（2）

【徳島県】阿波銀行
 海陽町商工会（2）
 板野町商工会（1）
 松茂町商工会（3）
 つるぎ町商工会（3）
 三好市商工会（2）
 石井町商工会（4）

【徳島県】四国銀行
 海陽町商工会（1）
 つるぎ町商工会（1）

【高知県】四国銀行
 高知県食品産業協議会（2）
 いの町商工会（4）
 土佐市商工会（6）



地方銀行フードセレクションとは・・・

全国の地方銀行とともに開催する商談会（唯一無二）

地方銀行フードセレクションは、弊社（リッキービジネスソリューション）と全国の地方銀行が開催する商談会です。地方銀行の取引先の食品メーカーや、全国の商工会・商工会議所等の団体に所属する個人事業主や中小企業をターゲットにしています。

商談会当日は、各地域の地方銀行が出展社のブースの前や脇に立ち、出展社の商談をサポート致します。また、商談会当日までの準備や商談会後のアフターフォローにおいても、弊社と各銀行スタッフがサポート致しますので、**他の商談会と比較して、サポート体制が充実**しています。

全国の個人事業主・中小企業が**主役**になれる商談会

地域の個人事業主、中小企業をメインターゲットとした商談会であるため、出展社は同じような事業規模の出展社が中心になります。そのため、他の商談会で見られるような「大手メーカーが主役。地域の事業者は脇役」といったことが起きません。

つまり、出展社次第で商談会の主役になることができます。実際、出展社からも「自社と同じようなレベル感の事業者が多くて安心した。これだと、自社が頑張った分だけ成果に繋がる」という声を多く頂戴しております。

（他の商談会で）こんな経験はないですか？

商談会に出展したら、大手メーカーが大きなブースを構え、スタッフ数と予算に限りのある自分たちは完全に脇役だった。来場者はみんな大手のブースに流れていく・・・



来場者は**食品バイヤー**のみ（完全BtoB）

全国から上京する出展社に、1件でも多く商談機会を提供し、成約に繋がってほしいと考えているため、**来場者はプロの食品バイヤーに限定**しています。そのため、一般消費者はもちろんのこと、コンサルティング会社や食品機械メーカー等、出展社の販路開拓とは関係のない方の入場を認めておりません。

（他の商談会で）こんな経験はないですか？

商談会に出展して、数多くの人と名刺交換できたと思ったが、コンサルティング会社等の営業担当者が多く、食品バイヤーとの名刺交換、商談は意外に少なかった。



なぜ、商工会・商工会議所の出展が多いのか？

✓ 事業者の**助け合い（連携）**が成果に繋がる

首都圏には販路開拓のチャンスがたくさん眠っていますが、地域の事業者（特に、商談会が初めての事業者）にとって、首都圏の商談会に出展するのは、**不安と孤独との闘い**です。商談会に出展したのは良いものの、会場内で孤立してしまい、成果が上がらなかったという事業者は数多く存在します。

初めての商談会・・・ちゃんと商談ができるかな・・・



出展社を孤立させない ブースづくりとサポート体制※の構築

※）商工会・商工会議所の経営指導員、銀行スタッフ、弊社スタッフが一丸となって、事業者の商談を支援

商工会・商工会議所等の団体出展では、2社1小間（1ブースを2社で折半）や、間仕切りを省いた連結ブースでの出展を推奨しております。このようにすることで、ブース内での事業者の行き来をはじめ、経営指導員にとっても、出展社のサポートがしやすくなります。しかし、最大の魅力は**ブース内での出展社同士の助け合い、アイデアの出し合い**です。これが事業者の成長と、商談成約の近道だと考えています。地方銀行フードセレクションでは、商談会経験豊富な事業者が、経験の浅い事業者にアドバイスをしている光景や、経験の浅い事業者が経験豊富な事業者の商談風景を見て、学ぶといった光景が会場内の至るところで起こります。そして、商談会後は事業者同士で「来年も一緒に出しましょう」という関係性・連帯感が構築され、地域の連携が生まれる（強くなる）商談会です。この事業者同士の助け合い、アイデアの出し合いが、事業者を成長させ、商談成約に繋がっていると考えています。

各地の商工会・商工会議所の経営指導員同士の交流も活発に行われ、**経営指導員の情報交換の機会**としても重宝されています。



佐賀市南商工会（5社のブースを連結）



淡路市商工会から出展する事業者3社